



45期会長、副会長、専務理事 1年間ご苦勞様でした

今期を振り返って…

45期会長 天笠 秀昭

45周年という会の節目となる記念の年に会長という重責が今終わろうとしています。始まる前は先の見えないゴールでしたが、近づいてくると案外早かったなという歳月の流れそのままでした。

6月の富士山記念登山で幕を開けた45周年ですが、その後200名を超えるチャリティゴルフコンペの開催、記念式典懇親会は盛大に行われ、会員家族みんなの笑顔あふれる楽しい懇親会になりました。そして石巻より佐藤先生を招いての講演は会員みんなの心に強く響いたのは言うまでもありません。そして今週末、記念事業のラリーフェスタがあります。寄稿している今日は不安と期待でいっぱいですがきっと大成功でしょう。

志半ばでご逝去された記念誌事業部会長の井野さんにも見せてあげたかったです。

最後にこの1年間、役職を快諾し受けてくださり、盛大な例会事業をやりきった各委員長、理事、三役の皆様、そして参加いただいた全ての会員に心より感謝いたします。

1年間ありがとうございました。



お疲れさまでした。天笠会長ご夫妻♡

阿部 博行 副会長



天笠会長の「未来への情熱」のスローガンのもと、各委員会や例会の他、45周年のイベントも活発に展開された1年でした。この節目の年度に副会長として関わったことは、私にとって大変貴重な財産となりました。この経験を次代に繋げていき、ますます活気のある素晴らしい会にしていければと思います。皆様のお蔭をもちまして、2度目の副会長の大役が無事に終了出来ましたこと感謝致します。有難うございました。

大谷 幸徳 副会長



45期の副会長として、情熱を持って活動して来たつもりですが、空回りしていたらごめんなさい！担当させて頂きました、社会福祉、企画、国際の三委員会の皆様、大変お世話になりました。そして45周年記念事業部会の皆様、担当副会長として、力になれたか微妙ですが、逆に大変貴重な経験をさせて頂き、心から感謝申し上げます。50周年に向かって、更なる会員拡大と充実した活動が行われます事をご祈念申し上げます。

穂積 昭則 副会長



天笠会長のもと総務委員会と会員委員会を担当しました。岡田記念式典懇親部会長と共に45周年で会員のモチベーションを高め、全員参加型の45周年になるように努めてきました。総務委員会では定時総会、記念式典そして佐藤先生の「3.11を学びに変える」という講師例会で改めて命の大切さを学び、会員委員会では、伊藤委員長の熱い思い、熱いダンスで記念懇親会を盛り上げられたのではないのでしょうか。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

小暮 英隆 専務理事



入会間もなく、顔もよく知らないであろう私を専務理事として受け入れていただきありがとうございました。振り返ると45周年の専務理事の仕事は想像以上でした。しかしながら会員皆様に温かく支えられたことで「情熱」をもって1年間完走することができました。45周年という貴重な1年を経験させていただき、人間的にも少しは成長できたと思っています。1年間大変お世話になりました。そしてこれからもよろしくお願いします。

未来に向けて、笑顔が絶えない楽しい会に

46 期会長 阿部 博行

今年度、同友会は 46 期を迎えます。45 周年が終わり 50 周年に向けて盛り上げていく最初の年度と考えます。

それには、先輩諸兄に感謝を忘れずに、同友会らしい良い風土は継承しつつ、各委員会を中心に若手からベテランまでが交流し、親睦を深め「笑顔が絶えない楽しい会」にしていければと思います。

「同友会＝楽しい会」となれば、参加したくなる会員も増えて、ますます活発な会となるでしょう。是非ともそうなれるように努めたいと思います。

また、未来に向けて活気ある同友会のために、若手の育成や会員拡大は元より定款変更も模索していきたいと思います。

皆様と共に楽しく盛り上げていきたいと思いますので、ご理解とご協力を宜しくお願い致します。



挨拶する 46 期会長阿部氏

副会長 伊丹 明尋



入会して 10 年の節目の年に副会長という大役を仰せつかりました。よき先輩よき仲間に関われ素晴らしい 10 年を過ごさせていただきました。45 周年の記念事業も無事に終わり、50 周年に向けスタートの年になります。次の周年事業を笑顔で迎えることができるように、1 年間活動させていただきます。会員の皆様よりおねがいいたします。

副会長 大橋 淳



「笑顔の絶えない東毛経済同友会」とてもシンプルでわかりやすいスローガンのもと、1 年がスタートいたしました。45 周年も成功に終わり、50 周年に向けた新たな船出となります。副会長として、笑顔の中にも凛とした心構えを持って運営に臨み、阿部会長をサポートしてゆきたいと思います。1 年間よろしくお願いいたします。

副会長 鵜飼 義宏



入会して 10 年が経ち新たな 11 年目に副会長を仰せつかる事になりました。パワーと魅力に富んだメンバーが集う同友会において甚だ大役と身の引き締まる思いです。笑顔の絶えない楽しい会というテーマで活動して行く訳ですが、ただ笑っていれば良いという事では勿論ないわけで、メンバーの皆様が自然に参加できる、したくなる雰囲気作りに優秀なる担当委員会の委員長、理事の皆様と尽力し、「楽しい会」にして参りたいと思います。

専務理事 石井 洋平



第 42 期入会の石井です。阿部会長からの専務理事任命のお願いを聞いた時は正直、嬉しく思いました。同友会と言う大きな海の中で、一人迷いながら航海をしつつ色々な国（委員会）の方々と知り合い、今年、大きな阿部博行丸に乗船をすることが出来ました。阿部会長の『未来に向けて、笑顔が絶えない楽しい会』を心に思い、1 年間、女房役として頑張りたいと思います。今年の委員長様は初めての方が多いので（石井も初めてです）一緒に勉強をして楽しく汗をかいていきたいです。会員皆様、1 年間ご指導宜しくお願い致します。

45周年記念式典・記念イベント

◎ 3月29日（木）45周年記念式典・懇親会 式典懇親部会長 岡田 秀一

この度、45周年記念式典並びに記念祝賀会の部会長を務めさせていただきました。お陰様で私自身、多くのことを学び、そして石巻の佐藤先生との素晴らしい出逢いもあり、忘れかけていた情熱や、東毛経済同友会の素晴らしさを再確認する事が出来ました。

多大なるご協力を頂きました実行委員会役員の皆様をはじめ、私の心の支えとなった、総務委員会・会員委員会の一人一人のメンバーの皆様心に感謝を申し上げたいと思います。

また、当日は大先輩から若手まで180名ものメンバー、ご家族の皆様にご参加を頂き、45周年を盛上げて頂きました。本当に有難うございました。



◎ 5月27日（日）ラリーフェスタ

45期天笠会長の周年事業に対する情熱をいかに具現化するかを考えました。より多くの会員の参加、事業の工夫など、部会で様々な討議を重ねました。地域住民の方々へ同友会をアピールをする事などを考え、このラリーフェスタに辿りつきました。

このラリー方式は、井野会員と以前体験をしておりましたので、概要は早い段階で認識しておりました。NASCとのコラボ企画でラリーを行うので比較的容易にできるとおりましたが、上手く説明できない点などあり理解度を上げられず各会議で苦戦する場面も多々ありました。しかし、メンバーの深い理解とご協力により「展示車を集めよう」「自衛隊車両に来てもらおう」などと日に日に具体化していきました。そして、国際委員会より国際交流協会を交えての更なるコラボ企画に発展していき、例会を三つも四つも一遍に行うような大イベントになりました。多くの参加者、見学者から「良かった」「同友会の団結力は素晴らしい」「今後も続けて欲しい」などの声を沢山いただき成功したと感じました。事故もなく好天の中この周年事業ができ「感謝」しかございません。ありがとうございました。

45周年事業部会長 多部田 敬三



★ 企画委員会

委員長 杉山 乃祐

◎ 1月31日(水) 講師例会 “世の中が変わる『第4次産業革命』を考える 白岩禮三氏

『第4次産業革命』を考える」という大き過ぎる看板を掲げた本講師例会、経済評論家の白岩禮三先生をお招きし、マリエール太田にて開催致しました。当日は、58名の会員の皆様にご参加頂きました。

私から先生に「基本的な事を中心に」とお願いしていた事もあり、皆様には若干、釈迦に説法となってしまった感もありますが、用意して下さった大量の資料と講師から「今後も同友会に協力する」との言葉を頂き、AIやIoT、M2M等、変化のスピードが年々早くなっている現在、きっかけとしての役割を果たす事が出来た講師例会になったのではと考えております。

最後になりますが、今井監事には、最初から最後まで大変お世話になりました。また、企画委員会のメンバーにもたくさん助けて頂きました。本講師例会に携わって頂いた多くの方々と、ご参加頂きました会員の皆様に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



★ 環境保全委員会

委員長 田畑 昌也



◎ 2月8日(木) 環境移動例会

環境の第2例会としてJAXA地球観測センターと小江戸川越の散策を企画致しました。平日という事もあり欠席の方もいて参加人数が30人を欠けてしまいましたが(参加者28人)、地球観測センターでは大変詳しい女性のガイドさんから、観測衛星からのデータを映像や展示物などで楽しく解説して頂き、パラボラアンテナが動くところを見る事が出来ました。

昼食の香麦(シャンマイ)では、川越で有名な地ビールや美味しい

中華料理を時間いっぱい楽しむ事ができ、小江戸川越では時の鐘も聴け、会員皆楽しく散策もでき親睦が深まったと思います。参加された会員皆様からは良かったとお褒めの言葉も頂き、良い例会になったと思います。有難うございました。



★ 経済文化委員会

委員長 長谷川 矩之



まだまだ夢に向かって...情熱的な講演の様子

◎ 3月22日(木) 講演会

石坂産業の石坂典子社長をお招きして、「絶体絶命でも世界一愛される会社に変える」というテーマで講演会を、一般の方も参加いただき公開例会として開催しました。

会社周辺の農作物がダイオキシンで汚染されているとの報道を機に「私が会社を変え」と父親に直談判し2002年社長に就任後、廃棄物をリサイクルすることにこだわったビジネスへと転換させました。さらに社員の意識改革も断行。地元から嫌われていた会社を、清潔で環境にやさしいリサイクル企業へと変えた「情熱」的な講演は出席した多くの方が刺激を受けたと思います。お忙しい中、ご参加いただいた会員の皆さまには心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。



◎4月5日（木）定時総会並びに講演会

マリエール太田にて4月定時総会、並びに講演会を開催いたしました。100名を超える大人数の参加の中、阿部博行次年度会長予定者が、満場一致で承認されました。新役員の紹介も行われ、緊張感のある素晴らしい総会となりました。

総会後の講演会においては、石巻より佐藤敏郎先生をお招きし、東日本大震災



から7年が経過した現在、震災から復興までの道程をご講演頂きました。東北地方の復興へ向けて、今後も継続して応援して行けたらと思います。

総会及び講演会の開催にあたりまして、ご協力頂きましたメンバーの皆様並びにご出席頂きました会員の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

★ 社会福祉委員会

委員長 高草木 雅之



◎5月9日（水）音楽会を終えて

5年ぶりに委員長という職を任せられ、気が付けば1年あっという間に過ぎてしまいました。12月の市役所イルミネーション点灯式に始まり、5月のチャリティーコンサートと、たくさんの会員の皆様、一般の皆様にご助けられ素晴らしい例会を行うことが出来ました。

久しぶりに委員長をやってみますと委員長の重要性を今更ながらとても感じた年となりました。新しく入会された会員の皆様には、積極的に委員長を経験することをお勧めします。同友会の本当の意味での一員となる為に。

それでは、東毛経済同友会の明るい未来と委員会皆様の益々のご発展、ご健勝を祈念いたしまして1年の仕事を終わらせていただきます。ありがとうございました。



★ 国際委員会

委員長 服部 忠夫

◎5月27日（日）移動例会 国際交流パーティー with 45周年記念事業

八王子山公園において、45周年記念事業“ラリーフェスタ”とコラボして国際交流パーティーを開催致しました。太田市国際交流協会の全面的な協力を頂きまして芸能ブースでは、新田太鼓・ブラジルの歌とダンス・ペルーの民族舞踊・チアリーディング・サンバなどが参加し、飲食ブースでは、ネパール料理・ペルー料理・ブラジル料理など国際色豊かなものから、定番の焼きそばまで多種多様なブースが6店舗出店されました。

当日は87名の会員の皆様に参加して頂き、また設営のご協力を賜りまして心より感謝申し上げます。

みんなの力を結集すれば、こんな素晴らしい事が出来るのだと、改めて感動致しました。本当にありがとうございました。



ゴルフ部会

部会長 青木 一弥



◎6月10日(日) 鳳凰ゴルフ倶楽部

鳳凰ゴルフ倶楽部の東コースにて、総勢11組43名の参加者のもと、ゴルフコンペは開催されました。当日は台風の影響もあり、小雨の降る中でのスタートとなりましたが、プレー中はそれぞれゴルフの腕前を競いつつ、和気あいあいと楽しくプレーをしていました。

結果は新入会員の尾上弘晃氏が粘りのゴルフで見事優勝、ベストグロス賞は79で回った佐藤泰久氏でした。

45周年事業を通じて会員同士の距離も今まで以上に近くなり、東毛経済同友会の目的である会員同士の親睦を図ることのできたコンペとなりました。ご協力いただいた方々に心から感謝申し上げます。

ハイキング部会



部会長 加藤 博

◎6月16日(土) 上高地

東シナ海西方に台風が発生し、梅雨前線も停滞する中、長野県地方も曇り雨の予報が出ておりました。ご参加される方々の殆どが雨を覚悟していたと思います。しかしながら上高地の地形は、えてして梅雨期の停滞前線の影響を受けない場所である事もガイド仲間では知られておりましたので決行させて頂きました。

上高地に近づくにつれ天候は見る見る回復し、雲1つ無い好天にめぐまれ、北アルプスの絶景とこの時期特有の化粧柳の新緑に感嘆の声しきりでした。故障者も無く全員に45周年記念事業の上高地のハイキングを楽しんで頂けたと思います。



新入会員のご紹介

これからの東毛経済同友会を
「情熱を持って共に作っていく」
新しい仲間です！



久保田 健

昭和36年10月31日生まれ

血液型O型

(株)上毛新聞東毛支局 東毛総局長

編集後記

45期DoYouは、周年事業があった事もあり、前期後期ともに2ページ増量での発行となりました。量だけでなく中身も濃い誌面づくりができたのは、最高の事業・例会があったからこそであり、企画して頂いた委員長、委員会のメンバー、そして参加者の熱い想いの賜物だと思います。素敵な一年間、ご協力ありがとうございました。

広報委員会 委員長 田村 政一

THIS IS OUR SPIRITS

東毛地区の真のリーダーとなるべく全会員で叡知を結集していく。
東毛地区の政治経済・文化を通じ、地域社会に貢献していく。
自己の向上を目指し、会員相互親睦と研鑽を積み重ねる。